



くまぐみより 9月の保育目標：秋の自然に触れ、戸外でのびのび体を動かして遊ぶ。

ある日、お絵かきをしていたKくんが「先生、これやってみて」と見せてくれた迷路。「え、すごい！これ自分でかいたん?!」「うん！」ととても嬉しそうにしていました。「見せて見せて！」と集まってきた友だちも一緒にさっそく迷路作りをスタート!!自分の描いた迷路を見ながらもっと長くしたいと横に紙を繋げたり、「ここは弓矢が飛んで来るけん走ってよ」「落とし穴があるんよ」などのびっくりルールがあったりと数々のオリジナル迷路が生まれました。迷路の上でラバー人形を動かしながら「この人迷っとるね」「こっちよ～」と言って行ったり来たりさせています。また、紙に折り目をつけて引っ張ると大きくなる仕掛け作りにも夢中です。カバの絵を描き広げると大きな口が開いたり、「怪獣かいた！見よって」と背の高い怪獣が現れたりしています。「それ何？やってみたい」「こうやって折るんよ」と友だち同士で教え合い、「こんなのはどうかな？」とワクワクしながら色鉛筆を走らせています。「じゃ～ん！」とお互いに見せ合いながら笑っている姿はこちらも笑顔になります。これからも友だち同士で笑い合えるように楽しく過ごせればいいなと思います。

体を動かすことが大好きなくま組のみんな。園庭に出れば鬼ごっこや鉄棒と運動遊びを楽しんでいます。お部屋ではいろいろな動物に変身して歩いたり、音楽に合わせて踊ったりしていて、「ねえねえ、こんな風にするのはどう？」と動きを考えては実際にやって見せてくれます。運動会に向けて、友だちと楽しみながらいろいろなことに取り組んでいきたいと思っています。



じゃ～ん!!
じゃ～ん!!



りすぐみより

○10月の保育目標
・自分の力を発揮し、楽しく運動会に参加する。

中央公園での運動会練習が始まりました！「今日うんどうかい!？」と、毎日やる気はじゅうぶん!のようです(笑)4月からいろいろな運動あそびを楽しんできたりす組さん♪本番では、何を披露しようかな～?子どもたちも、私もわくわくです♡一人ひとりが自分らしく、楽しく参加できる運動会になるといいなと思っています♪

また中央公園へ出かけると、バッタや色とりどりの落ち葉、木の実など…小さい秋にもたくさん出会います。「このはっぱきれい!」「なんかおばけの顔みた～い!」「茶色いはっぱはギュッてしたら『パリパリ』っていうんよ～」などなど…見て、触って、楽しいイメージがどんどん広がっているようです(*^_^*)身近な自然物を遊びに取り入れながら、秋を満喫したいと思います♪

室内では、自由に切ったり貼ったり…いろいろな制作を楽しむ中で、簡単な折り紙に挑戦しています。『線に合わせて折る』『三角に折る』など、「どうやってやるん～?」と、苦戦しながらも、「最後まで自分でやってみたい!」という気持ちが真剣な表情から見て取れます。今後もいろいろな『ちょっぴりむずかしい…』に、楽しみながら挑戦していきたいと思っています♪

線に合わせて…「白いところが
見えんようにするんよ～」



トンボをつかったよ♪



うさぎぐみより

10月の保育目標…秋の自然に触れながら、友だちと一緒に体を動かすことを楽しむ

「こうえんいきたい!」といつも嬉しそうにお話してくれる子どもたち。涼しい気候になり、毎日がお散歩日和!中央公園へ、一足先に秋を見つけにいきました。葉っぱがたくさん落ちてるところをじーっと覗いてみると、大きな芋虫発見!「みどりいろだね」「ありさんたべるんかな?」と興味津々で観察していました(*^_^*)木の下ではお花や木の実を拾い、「みて!ピソクのおはなみつけたよ!」「ちくちくだ!」とひとりひとり素敵な宝物を見つけました!

お友だちとかくれんぼやしっぽ取りゲームをするのが大好きなうさぎ組さん。「おにするね!」「もういいかい!」「もういいよ!」とやり取りを楽しんでいます!見つかる「きゃー!」と大笑いしながら、「もういっかい!」と何度も繰り返されるかくれんぼです♡かけっこでは、少し恥ずかしくて先生と手を繋いで走る子、勢いよくタッタッタと走ってゴールする子と様々ですが、ゴールするときはみんなとびっきりの笑顔で、走ることを楽しんでいます☆運動会では、どんな姿が見られるのでしょうか…(*^_^*)今から、楽しみです!!

運動の秋、芸術の秋、食欲の秋、みんなと一緒にいろいろ秋を味わいながら、楽しい発見や体験をしていきたいと思っています♪



ひよこ組より



虫が大好きなひよこ組さん。虫の写真をお部屋の壁に貼ると、自分の好きな虫を指さし「これは?」と保育士に虫の名前を聞いたり、絵本で虫を見つけて写真を指さし、「いっしょ♡」とアピールしたりしています。写真だけではなく、実物の虫を・・・と保育士がバッタやカマキリ、カニやカナヘビなどを捕まえて子どもたちにプレゼントすると虫かごを嬉しそうに持って観察していました。バッタを部屋に放してみると、怖い気持ち半分、触りたい気持ち半分で、バッタが跳ぶ様子を見て大喜び。それならバッタのように跳んでみようよと、ちょっと高い台の上からジャンプの練習。保育士の「せーの、ジャンプ」の声掛けに合わせて繰り返し挑戦しています。

また、自分でできることも増えてきて成長を感じる毎日です。オムツ替えの時には自分のロッカーからおしりマットとオムツを一枚取り出し、オムツやズボンを自分で脱ごうとしたり、はこうとしたりして頑張っています。まだまだ片方に二つの足が入ってしまい、「おとっと・・・」となることもあります。そんな姿もかわいいですね。これからも、子どもたちの「自分で」という姿を大切に、保育者が手を貸しすぎず、子どものやってみようとする姿をあたたく見守っていききたいと思います。

10月の保育目標 ・秋の自然に触れ、体を十分に動かして遊ぶ。

